



啓明通信



学校教育目標

- 将来に希望をもち、豊かな知性を磨く生徒
- 自分に厳しく、他を思いやる生徒
- ねばり強く、心身をたくましく鍛える生徒

令和4年度実践目標

一人一人の多様性を認め合い、自他のよさを発揮できる学校

「自分が大切にされている」

教頭 幸正 明

「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」（ブレイディみかこ著）という本校の図書館にもある本を読みました。著者の息子さんが授業中「エンパシーとは何か」と質問され、「他人の靴を履いてみる」と答える場面があります。エンパシーは日本語では「共感」「感情移入」と訳される言葉です。現代社会の縮図のような、英国での多様性あふれる生徒と共に過ごす学校生活の様子に笑い、そして深く考えさせられる一冊でした。

令和3年度全国学力・学習状況調査の生徒質問において、「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」という問いに肯定的に答えた本校3年生は74%であり、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の問いでは79%でした。これは、札幌市全体の結果より高い結果となっております。また昨年度、「LGBTQ、性の多様性」についての理解を深めるため、一般社団法人E L L Y代表理事の山口 颯一様に Web での講演をしていただきました。講演後の質問で、「悩んでいる人から相談された時に、どのように話を聞いてあげたらよいですか？」という素敵な質問が寄せられました。本校の生徒の中に「人間尊重の精神」が着実に育っていると感じました。

さて、今年度、3つの「ススメ」のパンフレットが配付されました。「さっぽろっ子『学び』のススメ」では、子どもに対して「促す」「認める」「支える」関わりを実践し、子どもの自尊感情と他人を思いやる心や生命を尊重する心の醸成していくことが強調されています。「さっぽろっ子『小中一貫したつながり』のススメ」では小学校と中学校がつながりを深め、一貫性・連続性をもって学習指導や生徒指導に取り組むことで、子ども一人一人をより大切にされた教育が期待されており、「さっぽろっ子『ICT活用』のススメ」では、対面の授業を中心としながら、端末を有効活用し、仲間との学び合いも取り入れた、一人一人に適した学習を進めていく個別最適な学びの充実が述べられています。3つの「ススメ」に共通するのは「『自分が大切にされている』と実感できる学校づくり」ということです。

「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。」と「世界人権宣言」の第1条に明記されています。人間尊重の精神は、生命の尊重、人格の完成、基本的人権、人間愛などの根底を貫く国境や文化なども超えた普遍的な精神です。「人間尊重の教育」の推進にあたり、学校全体で「学習活動づくり」「人間関係づくり」「環境づくり」を相互に関連させて取り組み、子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりを進めてまいります。



PTA定期総会・課外活動振興会総会 終了



今年度のPTA総会は、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、Web、書面での審議とさせていただきます。令和3年度活動報告、会計決算報告、会計監査報告、令和4年度PTA活動の方針案、会則改正案、予算案が承認されました。また、以下の通り令和4年度PTA役員が承認されました。(4月18日配付の書面において報告済みです。)また、今年度の部活動顧問は以下のようになっておりますので、御報告いたします。

令和4年度 PTA役員を紹介

役職	氏名
顧問	須藤 勝也 (校長)
会長	柳橋 琢磨 (2-4)
副会長	阿部 紋 (2-7)
	大友 包 (2-6)
	幸正 明 (教頭)
書記	中山 雪乃 (2-5, 1-6)
	三津 真樹 (1-2)
	安東 慎介 (教諭)
	鈴木 健夫 (主幹教諭)
	坂本 雅春 (教諭)
会計	菊池 めぐみ (1-4)
	中森 知美 (教諭)
会計監査	田川 美枝 (2-1)
	清水 恭子 (2-6)

令和4年度 部活動顧問を紹介(常設部のみ)

部活動名	顧問 氏名
男子バスケットボール	平田 和也、安田 裕希
女子バスケットボール	安藤 有紀、高石 睦木
男子バレーボール	坂本 雅春、古谷 雅幸(部活動指導員)
女子バレーボール	三村 志帆、武隈 未来
卓球	渡部 郁野、上村 遥
女子ソフトテニス	千葉 颯利、佐伯 尚俊
男子バドミントン	杉村 泰地、山田 泉
女子バドミントン	山田 泉、杉村 泰地
サッカー	鈴木 英司、二瓶 研人
陸上競技	佐野 香織、佐藤 聡之
野球	岩井 隆一、畠山 貴行、松崎 哲史
吹奏楽	鈴木 健夫、下遠野 佑哉、塩田 伶果
演劇	鈴木 仁志、内海 周平、加賀 一、櫻井 幸絵(部活動指導員)
英語研究	丸山 未来、笠原 恵麻
合唱	高橋 由紀子、田丸 基子
美術	山田 優太、山上 史織

メールによる、「欠席・遅刻連絡」にかかわるお願い

保護者の皆様には、すでにお知らせいたしましたように、今年度より「欠席・遅刻連絡」がメールでも行えるようになりました。開始当初から、多くの方々に利用していただいております。御理解と御協力に感謝申し上げます。

この場を借りて、再度確認させていただきたいことが2点ございます。どうぞよろしくお願いいたします。

- ①メールによる「欠席・遅刻連絡」は、当日の朝、8:10までにお願いします。
- ②新型コロナウイルスの感染者・濃厚接触者等が判明した場合あるいは風邪症状の場合は、お手数ですが、必ず、お電話での連絡をお願いいたします。